

## 5. 用語解説

### ア行

**ICT** (Information and Communication Technology)

インフォメーション・アンド・コミュニケーション・テクノロジーの略。日本語では「情報通信技術」と訳される。

**アプリ** (application)

アプリケーションの略。スマートフォンやタブレット端末に機能を追加するソフトウェア。

**遺産影響評価**

世界遺産の顕著な普遍的価値が、開発行為等によって受ける影響を計画段階で評価すること。

うののみくりや  
**宇野御厨**

古代・中世に肥前国松浦郡におかれた天皇家や神社に食物などを貢納する所領地。東は伊万里湾沿岸から、平戸、現在の長崎県北松浦郡の大部分、五島列島に及ぶ広い地域。平安時代以降、松浦党の本拠となった。

**SDGs** (Sustainable Development Goals)

持続可能な国際目標の略。2015年の国連サミットで採択された「持続可能な開発のための2030アジェンダ」に記載された2016年から2030年までの国際目標。

**AR** (Augmented Reality)

オーグメンテッド・リアリティーの略。日本語では「拡張現実」と訳される。実在する風景に仮想的な視覚情報を重ねて表示する。

### カ行

**外国人居留地**

明治政府が外国人の居留および交易区域として特に定めた一定地域。近代日本では、江戸時代幕末の1858年に締結された日米修好通商条約など欧米5ヶ国との条約により、開港場に居留地を設置することが決められ、条約改正により1899年に廃止されるまで存続した。単に居留地ともいう。

**環濠集落**

周囲に堀をめぐらせた弥生時代の集落。

**記念物**

貝塚、古墳、都城跡、城跡、旧宅などの遺跡で歴史上又は学術上の価値の高いものや、庭園、橋梁、峡谷、海浜、山岳などの名勝地で芸術上又は鑑賞上価値が高いもの、さらには、動物、植物、地質鉱物で学術上価値が高いもの。

ぎやうふうけんちく  
**擬洋風建築**

明治時代初期、日本人大工によって西洋建築を模倣して設計・施工された洋風の建築。下見板張りペイント塗りや縦長窓・ベランダの配置などの特徴が挙げられる。

## 記録作成等の措置を講ずべき無形の民俗文化財

重要無形民俗文化財以外の無形の民俗文化財のうち、特に記録作成等の必要があるものを国が選択したもの。

## キリシタン版

16世紀後半から17世紀初めにかけて、日本でキリスト教の布教にあたった宣教師たちによって出版された文献の総称。天正18(1590)年イエズス会のバリニャーノが印刷機を伝えて以降、島原・天草・長崎など各地で刊行された。「天草版伊曾保物語」「日葡辞書」「ロドリゲス日本大文典」などが知られる。

## 緊急発掘調査

開発工事等によって破壊が予測される遺跡を対象に、記録として保存することを目的として、開発事業等の着手前に行う調査(記録保存調査)。

## クラウドファンディング

インターネットを通じて不特定多数の人びとから資金調達を行い、商品開発や事業などを達成する仕組み。寄付型、購入型、投資型の3つのパターンがある。小額の出資から始められるため、出資者を集めやすいのが特徴。

## 原三国時代

朝鮮の歴史区分の一つ。紀元前108年に漢四郡が置かれ、百済・新羅が国家としての体裁を整える4世紀中頃までの時代を指す。

## 遣明船

室町幕府、細川氏、大内氏、有力寺院などが明に派遣した使節船。

## 古墳

3世紀半ばから7世紀頃にかけて日本で築造された墳丘をもつ墓・高塚の墳墓。支配者層が埋葬された。盛土の形から、前方後円墳、円墳、方墳などに分けられる。

## サ行

### (ジオパークの) サイト

ジオパークにおける、地質、地形、歴史、文化など、そのジオパークを特徴づける見どころ、見学場所。

### ジオツーリズム

地層、岩石、火山など地球に関わる遺産の持つ学術的価値や人びとと関わりを学びながら楽しむ旅行。

### 試掘範囲確認調査

主に開発事業と周知の埋蔵文化財の取扱いを調整する際に、記録保存のための発掘調査の範囲、期間、経費等の算定に必要な情報を得るために実施される部分的な発掘調査。試掘調査は、周知の埋蔵文化財包蔵地範囲外において行う部分的な発掘調査。確認調査は、埋蔵文化財包蔵地内において行う部分的な発掘調査。

### 史跡

文化財の類型の一つ。貝塚、古墳、都城跡、城跡、旧宅等の遺跡で我が国にとって

歴史上または学術上価値の高いもの。史跡のうち、学術上の価値が特に高く、我が国文化の象徴たるものが「特別史跡」となる。

### 支石墓

中国東北部から朝鮮半島・九州に分布する新石器時代の墓制の一つで、墓の上に数個の支石を配置し、板石で覆ったもの。

### 重要美術品

未指定文化財の海外流出を防止するために昭和8（1933）年に制定された旧「重要美術品等ノ保存ニ関スル法律」に基づき、国が認定した有形文化財。昭和25（1950）年の文化財保護法施行をもって、「重要美術品等ノ保存ニ関スル法律」は廃止されたが、同法附則の規定に基づき、当分の間その認定効力を有するものとされている。

### 荘園

公家や武家、寺社が大規模に領有支配した土地。荘園の起源は、奈良時代に新たに開墾した土地を私有できる制度にある。平安時代には、皇室や公家、大規模な寺社などへ免税のために寄進する荘園が全国各地に置かれた。16世紀末、豊臣秀吉による太閤検地によって荘園は消滅した。

### 書跡

筆で書いた文字。平安時代から鎌倉時代にかけて書かれた書道史上の優品や禅僧による名筆などがある。

### 信徒発見

1865年、大浦天主堂のプティジャン神父が浦上村の潜伏キリシタンから信仰の

告白を受けた出来事。これにより、約250年にわたった禁教期のあいだキリスト教の信仰を守り続けていた信徒が「発見」された。

### 水中遺跡

水中に埋蔵文化財が所在する場所、水中の埋蔵文化財包蔵地。

### 世界遺産

「世界の文化遺産及び自然遺産の保護に関する条約」に基づき、文化遺産及び自然遺産のうち、人類全体での顕著な普遍的価値を持つものとして世界遺産委員会により「世界遺産一覧表」に記載された遺産。記念工作物、建造物群、遺跡、自然の地域等で普遍的価値を有するものが対象。いずれも不動産であり、動産は対象とならない。

### 世界遺産委員会

「世界の文化遺産及び自然遺産の保護に関する条約」の各締約国が推薦する遺産に係る審査及びその結果に基づいた「世界遺産一覧表」への記載、世界遺産の保全状況の調査、並びに締約国の要請に基づく物件の保護のための国際的援助に係る供与の決定等を行う機関。

### 世界ジオパーク

ユネスコの定める基準に基づいて認定されたジオパーク。ジオパークとは、地球（ジオ）と公園（パーク）を組み合わせた言葉で、層、岩石、地形、火山、断層など地質学的な遺産を保護するため、地球活動の遺産を主な見どころとする自然公園のこと。

## 世界の記憶

ユネスコの定める基準に基づいて登録された手書き原稿、書籍、写真、映像など、世界的に価値の高い記録遺産。1992年に創設されたユネスコの事業で、その存在や重要性についての認識を高め、最適な技術によって保存や普遍的なアクセスを促進することを目的としている。

## 潜伏キリシタン

キリスト教禁教期の17～19世紀の日本において、社会的には普通に生活しながらひそかにキリスト教由来の信仰を続けようとしたキリシタン。なお、キリスト教が解禁となった19世紀後半以降も引き続き潜伏キリシタン以来の信仰を続けた人々のことを「かくれキリシタン」などと呼び、区別している。

## 夕行

### ないば 台場

江戸時代、とくに異国船の打ち払いを目的に、沿岸に設置された砲台で要塞の一種。長崎港においては、承応4（1655）年に幕命により最初の「古台場」7箇所が築かれた。その後、文化5（1808）年のイギリス軍艦による港内侵入事件を受け5箇所の「新台場」が、同7年には4箇所の「増台場」が築かれた。

## 地溝帯

地溝とは、ほぼ平行に位置する断層によって区切られ、峡谷の形状をなしている地塊及び地形のことで、そのうち大規模なも

の。アフリカ大陸東部の大地溝帯、ヨーロッパのライン地溝帯、シベリアのバイカル地溝帯などが有名。

## 鎮守府

明治時代に日本海軍が各海軍区の軍港に置いた本拠地。明治17（1884）年に横須賀に鎮守府を置いた後、同22（1889）年には呉・佐世保、同34（1901）年には舞鶴に設置された。鎮守府は、各海軍区を防備し、海軍工廠（艦艇の建造・修理、兵器の製造）や海軍病院、軍港水道など多くの施設の運営・監督を行った。

## 出島

江戸幕府の鎖国政策の一環として長崎に築造された扇形の人工島。寛永13（1636）年に完成し、ポルトガル人を収容した。同16（1639）年にポルトガル人の来航禁止措置がとられると、同18（1641）年には平戸オランダ商館が出島に移された。以後、幕末まで対外貿易の一大拠点として、また西洋の学術・文化の窓口として繁栄した。

## 天然記念物

文化財の類型の一つ。動物植物及び地質鉱物のうち学術上貴重で、我が国の自然を記念するもの。

## 天領

江戸時代、徳川幕府が直接支配した領地の俗称。一般に幕府領、幕領ともいう。江戸幕府の法令には、御料（御領）、御料所、御代官所、御蔵入とあり、史書・地方書では公料（公領）または公儀御料所とも称した。

## 伝統的建造物群

文化財の類型の一つ。文化財保護法では、「周囲の環境と一体をなして歴史的風致を形成している伝統的な建造物群で価値の高いもの」をいう。

## 伝統的建造物群保存地区

伝統的建造物群である建造物や工作物と共に、これと一体をなしてその価値を形成している樹木、庭園、池、水路、石垣等の環境を保存するため、市町が定めた歴史的まとまりのある地区。国は、市町村の申出に基づき、我が国にとって特に価値の高いものを「重要伝統的建造物群保存地区」に選定する。

## 唐人屋敷

江戸時代に長崎に設置された中国人居住地区。現在の長崎市館内町のほぼ全域にあたる。元禄元（1688）年、長崎市中に散宿していた中国人は、密貿易対策として、十善寺郷にあった幕府御薬園の土地に集住させられた。元禄2（1689）年に完成し、広さは約9,400坪に及ぶ。

## 唐寺

江戸時代初期、長崎在住中国人が出身地別に建てた寺院。興福寺、福濟寺、崇福寺、聖福寺などがある。

## 登録記念物

史跡名勝天然記念物以外の記念物のうち、その文化財の保存・活用のための措置が特に必要とされるものについて、文部科学大臣が文化財登録原簿に登録したもの。遺跡関係、名勝地関係、動物・植物及び地

質鉱物関係に分けられる。

## 登録有形文化財

重要文化財以外の有形文化財のうち、その文化財の保存・活用のための措置が特に必要とされるものについて、文部科学大臣が文化財登録原簿に登録したもの。届出制という緩やかな規制を通じて保存・活用を図る。登録有形文化財建造物については、50年を経過した歴史的建造物のうち、一定の評価を得たものを文化財として登録する。

## 登録有形民俗文化財

重要有形民俗文化財以外の有形の民俗文化財のうち、その文化財の保存・活用のための措置が特に必要とされるものについて、文部科学大臣が文化財登録原簿に登録したもの。

## とろりゅうもんどもき 豆粒文土器

日本最古の土器とされる縄文土器。ラグビーボールの一端を切り落としたような形で、土器の表面に小さな豆粒状の粘土を押し付けて、文様としている。煤が付着していることから、煮炊きに使われたと考えられている。佐世保市泉福寺洞窟や福井洞窟で出土している。

## ナ行

## 長崎県文化財保護指導委員

文化財保護法に基づき、文化財保護のために活動する、県教育委員会が委嘱した指導委員。文化財の巡視や、所有者等に対し

て文化財の保護に関する指導・助言、地域住民に対して文化財保護思想の普及活動などを行う。日常的に文化財を巡視することで盗難・放火等に対する抑止効果や災害時における被災状況等の把握・報告を行うなどが期待されている。

### 長崎県文化財保護審議会

文化財保護法に基づき設置された外部有識者からなる審議会。県教育委員会の諮問に応じて、文化財の保存及び活用に関する重要事項について調査審議し、これらの事項に関して教育委員会に建議する。委員は学識経験を有する者のうちから教育委員会が任命する。任期は2年。

### 二次交通

主に観光業において、拠点となる空港や鉄道の駅から目的地である観光地までの交通。観光振興を図るため、二次交通を充実させる様々な取組が進められている。

### 日本遺産

地方自治体からの申請に基づき、地域の歴史的な魅力や特色を通じて我が国の文化・伝統を語るストーリーを「日本遺産 (Japan Heritage)」として文化庁が認定する制度。

### ニューツーリズム

従来の観光旅行に対して、これまで観光資源としては気付かれていなかったような地域固有の資源を新たに活用し、体験型・交流型の要素を取り入れたテーマ性のある旅行。エコツーリズム、グリーンツーリズム、ヘルスツーリズム、産業観光など

が挙げられる。

## 八行

### 廃藩置県

明治4 (1871) 年、明治政府が中央集権体制化を図るため、藩を廃して府県を置いたこと。これにより全国3府302県となり、旧藩知事は家禄と華族身分を保障され東京に集められた。代わって、中央から府知事・県知事が派遣された。同年末までに3府72県となった。

### 幕藩体制

江戸時代、幕府とその配下にある藩とを統治機構とした封建的支配体制。将軍を頂点とする中央集権体制で、領主が農民から年貢を徴収する制度から成り立っている。

### ハザードマップ

災害予測地図とも呼ばれ、災害の原因となる現象が及ぶと推定される領域と、災害を引き起こすインパクトの大きさなどを示す地図。河川の氾濫を想定した洪水ハザードマップのほか、土砂災害、地震災害、火山災害など災害に応じたハザードマップが作成されている。

### 発掘調査

埋蔵文化財の調査のうち、遺跡を掘り下げて遺構の検出を行い、遺構の検出状況や遺物の出土状況を実測図や写真に記録する作業。

## 伴天連追放令

天正 15 (1587) 年に豊臣秀吉が発令した、キリスト教宣教師 (バテレン) の国外退去などを命じた法令。

## 版籍奉還

明治 2 (1869) 年、全国の藩主がその土地 (版) と人民 (籍) とを朝廷に返還したこと。明治政府は、旧藩主を知藩事に任じ、公卿・諸侯の称を廃して華族とした。明治政府による中央集権強化のための改革で、廃藩置県的前提となった。

## 平戸オランダ商館

オランダ東インド会社の日本商館。慶長 14 (1609) 年に江戸幕府から貿易を許可された東インド会社が平戸に設置した。貿易の進展にともない建物や倉庫が増築されるなど充実が図られたが、寛永 17 (1640) 年、倉庫に西暦が記されていることを理由に、江戸幕府によって全ての建物の破壊が命じられた。これによりオランダとの貿易は長崎出島に移された。

## VR (Virtual Reality)

バーチャル・リアリティーの略。日本語では「仮想現実」と訳される。VR ゴーグルやヘッドセットのディスプレイに映し出された仮想空間に、自分が実際にいるような体験ができる。

## ふるさと教育

ふるさとに愛着と誇りを持ち、地域社会を担おうとする人材を育成するための取組。郷土長崎の歴史や文化に関する学習、地域の活性化策を調べる探求型学習など

がある。

## 文化財

一般的には、文化遺産や文化的財産のこと。文化財保護法では、文化財の種類的主要なものを、有形文化財、無形文化財、民俗文化財、記念物、文化的景観、伝統的建造物群の 6 つの類型に分類する。

## 文化財の保存技術

文化財保存のために欠くことのできない伝統的な技術又は技能のこと。

## 文化財保護法

昭和 25 (1950) 年に制定されたわが国の各種文化財の保護に関する諸制度を包括する統一法。

## 文化財保護ネットワーク

地域の文化財を守るため、各市町文化財担当課を中心に文化財所有者、地域住民、警察・消防など関係機関との連携体制を構築する長崎県独自の取組。

## 文化財保存活用地域計画

市町村が作成する文化財の法定計画で、文化財の保存・活用に関する今後の目標や具体的な内容を記載した基本的な行動計画。

## 文化的景観

文化財類型の一つ。文化財保護法では、「地域における人々の生活又は生業及び当該地域の風土により形成された景観地で我が国民の生活又は生業の理解のため欠くことのできないもの」とされている。

## ヘリテージマネージャー

地域に眠る歴史文化遺産を発見し、保存し、活用して、地域づくりに活かす能力を持った専門的人材。とくに歴史的建造物については、公益社団法人日本建築士連合会を中心に、歴史的建造物の保全・活用に係る人材の育成に取り組んでいる。

## 包括的保存管理計画

世界文化遺産の登録推薦に当たり必要となる「世界遺産のための保存管理計画 (management plan)」に対応する計画。本県の2つの世界遺産のように、国宝・重要文化財、史跡名勝天然記念物、重要文化的景観など複数にわたる多様な文化財を総体として捉え、適切に保存・管理するための包括的な計画を策定することとしている。

## 保存活用計画

個別の国指定文化財及び登録文化財を対象に、その所有者又は管理団体等が作成するもので、その文化財の保存・活用を進めていくための指針となる基本的な計画。

## 保存建造物

県や市町の指定文化財等に係る建造物で、現状変更の規制や保存のための措置が講じられている建造物のことであり、建築基準法で定められている。

## 保存目的調査

学術上の価値が高い遺跡の保存や活用を目的として、大学などの研究機関や地方公共団体によって行われる発掘調査。学術調査とも呼ばれる。

## マ行

### 埋蔵文化財

文化財保護法では「土地に埋蔵されている文化財」とされている。考古学では、遺物・遺構・遺跡が相当する。

#### (周知の) 埋蔵文化財包蔵地

「遺跡地図」等に登載され、遺跡台帳(埋蔵文化財包蔵地カード)に登録されることによって、一般に周知されている埋蔵文化財の所在地とその範囲。埋蔵文化財包蔵地内で土木工事等の開発行為を行う場合、事業者は事前に届出することが義務づけられている。

### まつらとう 松浦党

肥前国松浦地方に割拠した中世武士団の総称。平安時代末期、嵯峨源氏の子孫がこの地に土着し、武士化。鎌倉幕府成立後は御家人となり、独立した弱小武士集団を松浦党と呼んだ。松浦一族以外の者も含まれているが、南北朝時代以後は他氏族の松浦一族化が顕著となった。地縁的共和的団結が図られた。

### 民俗文化財

文化財の類型の一つ。文化財保護法では、「衣食住、生業、信仰、年中行事等に関する風俗慣習、民俗芸能及びこれらに用いられる衣服、器具、家屋その他の物件で我が国民の生活の推移の理解のため欠くことのできないもの」としている。有形のものを有形民俗文化財、無形のことを無形民俗文化財という。

## 無形文化遺産

「無形文化遺産の保護に関する条約」に基づき、口承による伝統及び表現、芸能、社会的慣習、儀式及び祭礼行事、自然及び万物に関する知識及び慣習、伝統工芸技術といった無形文化遺産のうち、「人類の無形文化遺産代表的な一覧表」に記載された遺産。

## 無形文化財

文化財の類型の一つ。文化財保護法では、「演劇、音楽、工芸技術その他の無形の文化財的所産で我が国にとって歴史上又は技術上価値の高いもの」としている。無形文化財のうち重要なものを重要無形文化財として指定され、同時にこれらの「わざ」を高度に体現・体得する保持者又は保持団体を認定する。

## 名勝

文化財の類型の一つ。名勝の種別の代表的な事例としては、公園、庭園、橋梁、築堤、花樹、花草、紅葉、緑樹などが挙げられる。名勝のうち価値が特に高いものを「特別名勝」として指定される。

## メセナ

企業等が主として資金を提供して、文化・芸術活動を支援すること。メセナはフランス語で「文化芸術支援」を意味する。

### (世界遺産の) モニタリング

世界遺産の構成資産を対象に、あらかじめ設定した指標に基づき、保全状況等の確認を定期的に行うこと。

## ヤ行

### U I ターン

UターンとIターンを組み合わせた用語。Uターンとは、進学・就職などの理由で上京した後、故郷に戻って就職もしくは転職すること。一方、Iターンとは、出身地以外の場所に就職もしくは転職することを指す。首都圏で育ち、就職をしたものの、転職を機に地方へ出て行くケースが該当する。

### 有形文化財

文化財の類型の一つ。文化財保護法では、建造物、絵画、彫刻、工芸品、書跡、典籍、古文書などで歴史上又は芸術上価値の高いものや、考古資料やその他の学術上価値の高い歴史資料を挙げる。このうち、建造物以外のものを美術工芸品と総称する。有形文化財のうち学術的価値が高いものを重要文化財とし、重要文化財のうち特に優れたものは「国宝」として指定される。

### ユニバーサルツーリズム

年齢や障がい等の有無にかかわらず、すべての人が誰もが気兼ねなく参加できる旅行。観光施設や宿泊施設のバリアフリー化や目の不自由な方への音声案内などの受け入れ側の取組が求められる。

### 溶岩ドーム

火山から粘性の高い溶岩が地下のマグマ溜まりから次々と供給され、押し出されてできたドーム状の地形。溶岩円頂丘ともいう。

## 様式主義的建築

西洋の過去の建築様式を取り入れて設計された建築。

## ラ行

### 律令制

唐から継受した律令法に基づき構築された制度。律は刑法、令はそれ以外の諸規定を集成したもの。日本では、7世紀後半から10世紀頃まで続いた。

### 歴史の道

歴史的・文化的に重要な由緒を有する古道・街道・水路などの交通関連遺跡。文化庁は、平成8年度に「歴史の道百選」の選定を行い、第一次選定で78カ所の街道・運河を選定した。令和元年度には、新たに36件の道を選定し（既選定への追加選定19件）、現在「歴史の道百選」は114件となっている。

